

古太田川だより₄号

「かわばた滞在」「古太田川のお話会」を行いました!

2023年11月1日

早稲田大学 社会環境工学科
景観・デザイン研究室 発行

10月12日から10月16日まで、早稲田大学の学生が、かわばたでゆったりと過ごす「かわばた滞在」をはじめとして、様々なイベントを行いました。「古太田川だより第4号」では、それらのイベントの様子をお伝えします。

カワドの製作を見学しました

10月12日、渡邊六栄さんがカワドを製作する様子を見学しました。材料は、砂利、コンクリート板、U字溝で、重機を使って1時間程度で完成しました。学生も砂利を運ぶなどのお手伝いをしましたが、慣れない作業に苦労しました。



古太田川のかわばたでまったりしました

10月14日は、朝9時半から夜8時半ごろまで、「かわばた滞在」を実施しました。かわばたにゴザを敷き、いすを置いて、コーヒーを飲んだりご飯を食べたりしながら、かわばたでまったりしました。また、坂上ナツさんから、ご自身が描かれた古太田川の絵をお借りし、かわばたに展示しました。さらに、川ガニの差し入れをいただき、なんと川ガニの絵もお借りしました。気持ちいい秋風に吹かれ、水の音や鳥の鳴き声を聞きながら、かわばた滞在を満喫しました。遊びに来てくださった方々、ありがとうございました!



第2回「古太田川のお話会」を開催しました

10月15日15時から17時まで、下興野集落開発センターにて第2回「古太田川のお話会」を開催しました。今回のお話会では、古太田川近くに暮らす方々から伺った、昔の古太田川の様子や経験、そしてカワドに関するアンケート結果から、古太田川に関して困っていること、好きなところを発表しました。また、大学の先生方をお招きし、日本各地での川や水路の調査、活用の様子などをお話していただきました。

プログラム

15:00	開始・自己紹介
15:10	これまでの調査結果の説明
15:20	各大学の先生方による ほかの地域での事例紹介
16:00	先生方を交えて意見交換
16:40	終了



「地域水系基盤」という研究チームの仲間を連れてきました！

佐々木 葉 (早稲田大学)
司会・進行



「まちの個性」には先人たちの知恵が詰まっている！

二井 昭佳 (国土舘大学)
事例紹介：山形県長井市旧小出村



楽しく続けられる仕組みが大事。
新しいけど懐かしい風景に！

谷川 陸 (京都大学)
事例紹介：滋賀県東近江市伊庭町



イベントは日常を支えるもの。
まずはつかってみることが大事！

星野 裕司 (熊本大学)
事例紹介：熊本県熊本市・白川

お話会であがった主な意見

- 川を利用するうえでは、やはり水質の問題は重要になる
- かわばた滞在に名前をつけるなら、「かわばたカフェ」！
- 昔使っていたへなずも川の水質向上に効果があるのでは？
- 木の根っこは生き物の棲みかになり、水をきれいにする効果もある
- 水神様はまだ一軒だけやっているが、みんなでやったらロマンチック？
- 昔のことを思い出すと、大変だったけど、やっぱり楽しかった

参加したみなさんの感想（抜粋）

- 普段の生活が支える意識が、人の集いを生む可能性を感じた
- 知らないことが多かったが、川の良さを気づかせてもらった
- 集落を盛り上げ続けていきたい
- 色々なお話が聞けて明日が楽しみになった



各先生方による事例紹介



意見交換のようす

佐々木小学校4年生が授業でかわばたを体験しました

10月16日に佐々木小学校の4年生が「かわばたでのんびりしよう」というテーマで総合学習を行いました。各大学の先生や早稲田の学生とともにチームに分かれて、かわばたを体験しました。5つのチームに分かれ、各チームでかわばたから見えるもの、聞こえる音、感じたことなどを共有し、かわばたで何をやってみたいかを話し合いました。「橋の上にテントをたてる」「かわばたでキャンプをする」など思いもよらない意見があがり、とても興味深い発表となりました。



かわばたに座って体験するようす